

初の会派報告会を行いました

8月5日(水)、9日(日)に初めての会派報告会を行いました。多くの皆様にご参加いただきまして、感謝申し上げます。会派報告会では、個人の市政報告にくわえて、会派での取り組みや会派で行なった予算要望などお話をさせていただきました。皆様からいただきましたご意見等は、今後の会派活動や議会活動に反映させてまいります。

今後も継続的に会派報告会を行う予定としております。開催はブログやチラシ等でご案内させていただきます。



夏の議員インターンシップ

春休みに引き続き、夏休みを利用した議員インターンシップとして、二人の大学生を受け入れました。

今回のインターンシップも内容は盛りだくさんで、調査研究や議会傍聴、合宿や東京研修など、様々なプログラムをこなしてもらいました。議会傍聴では、本会議はもちろん、委員会も傍聴してもらっています。また今回の東京研修では、国会の本会議傍聴の機会にも恵まれました。

少しでも地方議会を身近に感じてもらい、政治に関心をもってもらえたらと継続的にインターンを受け入れております。

インターン生もブログを綴っています。

<http://blog.livedoor.jp/shimazu1987>



お知らせ

ホームページも合わせてご覧ください。<http://shimazuharuka.com/>

また、日々の活動をブログに綴っています。

しまづはるか活動報告 <http://blog.goo.ne.jp/shimazu1987>

後援会員を募集しております。ご入会いただける方は、下記連絡先まで、ご連絡ください。

読んでいただき、ありがとうございました。ご感想をお寄せいただくと嬉しく存じます。

TEL/FAX 079-447-1515 E-mail shimazu.takasago@gmail.com

しまづはるか後援会報



会報8号

発行責任者：島津明香 TEL/FAX:079-447-1515 E-mail:shimazu.takasago@gmail.com

9月定例会 市政報告号

挨拶

この度も、後援会報を手に取っていただき、ありがとうございます。

昨年9月に多くのご支援をいただき当選させていただきましたから、一年が経ちました。二年目は、一年目の学びも生かして取り組んでまいります。

9月10日より9月29日までの20日間、平成27年9月定例会が開催されました。この後援会報8号では、9月定例会の内容を中心に報告していきます。

最後まで読んでいただけると嬉しく存じます。

高砂市議会議員 島津 明香



9月定例会 一般質問

9月定例会にて、若い世代の就労支援について質問いたしました。

質問の主旨：人口ビジョンの策定を受け、高砂市からの転出超過を減らすことは必須になります。高砂で生まれた人が高砂を離れる一つの契機が進学であり、高砂を離れた人々の中には、地元で就職したいというニーズがあると感じます。そのニーズに応える施策について質問いたしました。

回答：大学が存在しない自治体の若者は進学すればそのほとんどが一旦ふるさとを離れる。その若者が就職先をどこに選ぶかが定住・移住のポイントとなる。

地方創生の主な取り組みとしては、「若者しごと相談」の充実を図り、学生を対象とした市内企業インターンシップの支援を検討するなど、就労支援のための施策を掲げている。

また、国が地方創生に関連して創設したサイト、「全国移住ナビ」の仕事探し機能を活用して、情報提供を充実させたい。

※その他、就労支援サイト「おしごとステーションたかさご」の活用や、播磨圏域連携中枢都市圏構想による事業についても回答いただきました。

※一般質問は市議会ホームページにて動画配信も行われております。

9月定例会の質疑

認定こども園に向けて

平成28年4月より、現状幼保一体化園となっている4園が幼保連携認定こども園化されます。これまでこども園という名前ではありましたが、その中で幼稚園・保育園に分かれておりました。来春からは、一つの園として運営されます。

こども園となると、一つの施設に1号認定の子ども（保育の必要性のない子ども）と、2号・3号認定の子ども（保育の必要性のある子ども）が通うことができるようになります。そのため、親の就労状況の変更により、保育園と幼稚園を行き来する必要がなくなります。また、私立4園も認定こども園に移行されることが決まっております。現在のさいしゅうじこども園と正連寺こども園が認定こども園に加えて、真浄寺保育園・美保里保育園・聖パウロ生石保育園・みどり丘保育園が認定こども園に移行する予定です。

幼稚園・保育所	幼保連携型認定こども園
高砂幼稚園+高砂西保育園	高砂こども園
中筋幼稚園+さつき保育園	中筋こども園
阿弥陀幼稚園+阿弥陀保育園	阿弥陀こども園
北浜幼稚園+北浜保育園	北浜こども園

幼稚園保育料

ほぼ全員一律で月額6300円であった幼稚園保育料が、世帯の所得に応じて変更になります。この変更は子ども・子育て新制度への移行によるものです。

保護者負担の急激な変化を緩和するために、移行措置がとられております。高砂市では、平成30年に公立と私立の保育料を同額にするにあたり、平成28年から30年まで、移行措置がとられる予定です。

区分	市立幼稚園等（1号認定）利用者負担（保育料）の額（月額）			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
生活保護世帯	0円	0円	0円	0円
市民税非課税世帯（所得割のない世帯を含む）	0円	2,000円	2,000円	2,000円
市民税所得割額が48,600円以下	6,300円	4,000円	4,000円	4,000円
市民税所得割額が48,601円以上77,100円以下		6,000円	6,000円	6,000円
市民税所得割額が77,101円以上144,100円以下		7,000円	8,000円	9,000円
市民税所得割額が144,101円以上211,200円以下		8,000円	10,000円	12,000円
市民税所得割額が211,201円以上		9,000円	12,000円	15,000円

新図書館

平成28年2月に、新しい図書館が米田に開館します。蔵書数15万冊が予定されております。

9月定例会では、新図書館の現地視察も行ったうえで、新図書館の運営に関する条例と新図書館に設置される名誉館長の報酬を議決いたしました。

新図書館の開館時間は午前9時30分から午後8時までであり、これまでよりも2時間開館時間が延びることとなります。また、これまで週に必ず1日は休館日がありましたが、新図書館では休館日も減り、利用できる日が多くなります。

新図書館には名誉館長が設置されます。歴史文化推進員とのことで、月に1度、高砂近郊の歴史についての講演をされる予定です。本会議や委員会でも名誉館長の位置付けや必要性が議論となりましたが、行政側の強い思いもあり、名誉館長の設置が決まりました。



地方創生

地方創生の取り組みとして、「高砂市人口ビジョン」と「たかさご未来総合戦略」が策定されました。議会も地方創生総合戦略策定等調査検討特別委員会を立ち上げ、この二つの将来展望に意見を行ってまいりました。2060年に目指す人口は78,000人となっております。合計特殊出生率を国の目標と同じ2.07に、転出超過をゼロにする目標です。また、総合戦略には魅力ある元気なまちづくりとして「夢工房たかさご」をテーマに様々な施策が計画されております。今後、アクションプランが策定されます。人口ビジョンや総合戦略は、市ホームページや公民館でご覧になれます。

谷川橋補修

平成27年2月に腐食が見つかり、通行止めになっている谷川橋の補修に関わる補正予算が可決されました。架け替えや補修などの選択肢の中から、費用や通行止めの期間、安全性等を考慮して、補修が決定いたしました。

補修工事の後、通行止め解除となります。工事期間は平成28年5月末までとなっており、通行止めの解消は平成28年6月となる予定です。

